平成２５年度第２回千葉市中央区公民館運営審議会議事録

１　日　　時　平成２６年３月２５日（火）午後２時００分～午後４時１０分

２　場　　所　千葉市松ケ丘公民館　２階 講堂

３　出　席　者　（委　員）

伊勢田委員長、高橋副委員長、平原委員、大塚委員、駒井委員、長谷川委員、大内委員、宮澤委員、三井委員、白井委員、鈴木委員、大西委員、木島委員、布施委員

（事務局）

椎名松ケ丘公民館長、飯島生浜公民館長、芝崎新宿公民館長
時田宮崎公民館長、鈴木葛城公民館長、林末広公民館長
野老椿森公民館長、池田川戸公民館長、古屋星久喜公民館長
木村松ケ丘公民館副館長、米満松ケ丘公民館主査
柗戸生涯学習振興課長、小野生涯学習振興課主任主事

４　議　　題

（１）平成２５年度中央区公民館利用状況について
（２）平成２５年度事業報告について
（３）平成２６年度事業計画について
（４）その他
・公民館のあり方について

５　議事の概要

（１）平成２５年度中央区公民館利用状況について
各公民館の利用人数、利用回数、前年との比較について報告した。
また、生浜公民館図書室の利用状況など報告し、了承された。

（２）平成２５年度事業報告について
各公民館の主催事業及び中央区事業の実施内容、受講状況等説明し、異議なく了承された。

（３）平成２６年度事業計画ついて
各公民館の経営方針、経営の重点及び中央区事業、主催事業ついて説明し、異議なく了承された。

（４）その他について
今後の公民館のあり方についての検討経過及び今後の方向性について説明を行い、委員の意見を聴取した。

６　会議経過

・開会

・運営審議会委員長挨拶

・松ケ丘公民館長挨拶

・委員長が議長を務める。

議　　長　・千葉市公民館管理規則により、出席委員数を確認し、会議が成立する旨を報告する。

・議事録署名人の選任について委員に諮り、鈴木委員と大西委員を選任する。

・議題の審議に入り、（１）平成２５年度中央区公民館利用状況等について及び（２）平成２５年度事業報告については、共に報告事項であり関連があるので一括して事務局から説明を求める。

事　務　局　議題（１）平成２５年度中央区公民館利用状況について、会議資料に沿って、全般的な利用状況、利用回数及び利用者数について説明する。また、生浜公民館図書室の貸し出し状況などを説明する。

議題（２）平成２５年度事業報告について、中央区事業の実施状況及び各公民館における実施事業を各公民館から説明する。

議　　長　質問、意見を求める。

委　　員　小学生を対象とした事業の受講者募集の方法は、どのようにしているのか。

事　務　局　事業ごとに作成する「チラシ」を近隣小学校へ配布依頼することや館内掲示を基本として広報している。

委　　員　各公民館で行われた救命講習会のテーマは、AED の使用手順や心肺蘇生の方法を学ぶものでした。高齢者にとって身近なテーマであったことと、実技を交えた講義で楽しく学ぶことができたと思います。

議　　長　前年度に、各公民館へ AED が新規に設置されたことから企画された事業でしたので、タイムリーな内容で、みなさんの関心が高く多くの方が受講されました。

貴重なご意見ありがとうございます。

議　　長　　他の質問・意見を求める。
各 委 員　　なし

議　　長　　議題（１）平成２５年度中央区公民館利用状況について及び議題（２）平成２５年度事業報告について、各委員から了承する旨の同意を得る。
議題（３）平成２６年度事業計画について公民館ごとの説明を求める。

事 務 局　　中核公民館長から予算の状況及び中央区事業について説明後、各館ごとに資料に基づいて、経営方針・経営の重点及び特に前年と変わった事業計画内容について説明する。

議　　長　　質問、意見を求める。

委　　員　　今年度も報償費等の予算面は厳しい状況のようですが、低廉な費用での地域づくりに関する講座実施にご配慮願います。
事 務 局　　公民館が、学びを通した地域づくりの拠点施設としての役割を果たしていくため、学校や地域団体等と連携した取り組みについて今後、更なる検討してまいりますので、引き続きご協力方お願いします。

委　　員　　安全・安心は、地域住民が最も重視していることである。防災、防犯や消費者保護の講座は、各公民館で多く実施いただいているところですが、引き続き実施をお願いします。
事 務 局　　市の第４次生涯学習推進計画では、「地域づくり」、「家庭教育支援」、「子ども」、「健康」、「安全と安心」、「環境」、「ちばを学ぶ」に関する講座を公民館の具体施策としてあげております。
　今後も、幅広い世代が受講できるよう、バランスの取れた計画の実施に努めて参ります。
議　　長　　他の質問・意見を求める。
各 委 員　　なし

議　　長　　議題（３）平成２６年度事業計画について、各委員に諮り了承される。
議題（４）その他の公民館のあり方について、事務局の説明を求める。

事　務　局　　公民館のあり方について、公民館を取り巻く環境、目指す方向性、現状と課題について説明するとともに、今後の管理運営主体のあり方として、現在の市の直営方式を見直し、平成２８年度より、公益財団法人千葉市教育振興財団による管理運営に移行することを基本に検討を進めていることを説明。

　また、併せて、適正な受益者負担の導入や、合意形成や組織体制の整った地域については、地域と同財団の連携による管理運営も同時に検討していることを説明。

議　　長　　質問、意見を求める。

委　　員　　指定管理者制度を導入するとそのまま利用料金制度に移行させるのか。

事　務　局　　指定管理者制度は、平成２８年度からの移行を目指します。併せて、適正な受益者負担についても検討しております。

　なお、今後公民館が、学びを通した地域づくりの拠点施設として持続的、安定的、効果的に管理運営が出来るよう、指定管理者制度の導入も含め、現在、様々な視点から検討しているところですが、検討段階であり、決定事項ではございません。

委　　員　　非公募により、教育振興財団を指定管理者とする理由は何か。

事　務　局　　財団の有する専門性や生涯学習センターの指定管理者としての実績等から、安定的・継続的な公民館の管理運営、人材育成等が実現できるものと考えております。

委　　員　　教育振興財団が指定管理者になれば、生涯学習センター管理運営の経験を生かして、今まで以上の事業展開が期待できるものと考えてよろしいか。

事　務　局　　現在、公民館事業は予算的にも人員的にもかなり制約があります。

　例えば、夜間は事業の実施がほとんどできていない状況で、指定管理者への移行を契機に、その点などでも事業拡大が期待できるのではないかと考えております。

議　　長　　ほかに何かありますか。

各　委　員　　なし

議　　長　　以上で本日の議題の審議を終了いたします。

問合せ先
千葉市教育委員会生涯学習部松ケ丘公民館
電話：２６１－５９９０